

「東北地方太平洋沖地震」緊急対策本部の設置について

平成 23 年 3 月 11 日発生 of 東日本最大規模の東北地方太平洋沖地震に伴い、甚大な被害が生じたことから、日貨協連内に「東北地方太平洋沖地震」緊急対策本部を平成 23 年 3 月 14 日に設置し、以下の活動を行う。

目 的：

1. 協同組合の『相互扶助』『相互支援』の基本理念を全うすべく会員組合・連合会およびその組合員事業者が一丸となり、被災地の組合員事業者等の救援・救災活動等支援活動を行う。
2. 被災地の会員協同組合・連合会を通じ、組合員事業者等への復興支援活動を行う。

名 称：日貨協連「東北地方太平洋沖地震」対策本部

設置場所：日貨協連事務局内

東京都新宿区四谷 1 丁目 23 番地（東貨健保会館）

TEL：03-3355-2031(代) FAX：03-3355-2037

組 織：本 部 長 杉本 守巧（日貨協連会長）
副 本 部 長 植田 昌宏（日貨協連副会長）

主要活動：

1. 情報収集
 - (1) 被害状況の確認
災害地の会員組合に対し、組合員等の安否、被災、被害等の情報収集中。
 - (2) 救援・支援対応が可能な車両情報の収集
WebKIT 加入者に対し協力依頼と情報提供を呼びかけ、協力体制のデータ化中。
 - (3) 道路情報収集
「WebKIT 掲示板」に道路情報等の提供を呼びかけ。
2. 燃料安定確保
 - (1) 会員組合・連合会を通じ、現下の燃料需給状況緊急調査を実施中。
 - (2) 日貨協連燃料共同購入利用者会議に参加する販売会社 6 社に対し、燃料の安定供給と不当な価格上昇抑制を要望。
3. 災害義援
災害義援活動を日貨協連会員組合・連合会を通じ行う。

以上